

笹川保健財団 地域啓発活動助成

2021 年 2 月 12 日

公益財団法人 笹川保健財団

会長 喜多悦子 殿

## 2020 年度地域啓発活動助成 活動報告書

標記について、下記の通り活動報告書を添付し提出いたします。

### 記

#### 活動課題

#### カフェ・デ・モンク開催、エンド・オブ・ライフケアに関する地域セミナー

令和 2 年度 4 月より令和 3 年度 2 月まで上記の地域セミナーを実施いたしました。  
カフェ・デ・モンクは、当院併設の医療型特定短期入所サービス利用者の保護者を対象として、臨床宗教師による傾聴、説法、スピリチュアル・ケアを中心に行いました。コロナ禍のため ZOOM 開催とし、普段の送迎時のコミュニケーションなどではじっくりと相談できないことや、交流する機会が少ない保護者同士の交流ができました。臨床宗教師は布教活動を目的とせず、日常で悩みの多い障害児の保護者の心情を吐露してもらい、それを傾聴することを重んじます。保護者同士のコミュニケーションも併せてすることで、同じ悩みを共感し、多様な価値観を認め、保護者自身に自分の支えを再確認・再発見してもらうことで、今後も共に生きていく力を取り戻す援助もしくはセルフケアとなる効果を期待しました。今後の課題は、参加者が限定的であったため、今後は対象を拡げて継続開催する予定です。

エンド・オブ・ライフケアは、ZOOM でエンド・オブ・ライフケア協会認定ファシリテーターがコミュニケーション技法などの研修を医療従事者（研修医、コールメディカル等）向けに行いました。月ごとに学習内容を変え人生の最終段階にある人への関わり方を講義しました。医療知識等の専門知識では決して解決できない患者の思いや家族の悩みを理解する技法や、患者の支えを見つけ・強める技法などを学習することができ、これらの技法が今後遭遇する患者や家族とのコミュニケーションの一助になるよう共に学びました。今後の課題は、絶対的な答えのない技法であるため、現場の事例に沿って学習効果の想像しやすい教材などを継続的に増やす予定です。

双方の活動の成果等の公表予定はありません。

活動団体名： 医療法人コールメディカルクリニック福岡

活動者（助成申請者）名： 岩野 歩